

地協活動の狙い（目的・意義）

1．組織の活性化

地協加盟の組合間の交流はもとより、地協活動・連合活動への男女の参画を積極的に推進することで、組織の活性化を図っていきます。

2．情報の共有化（情報の発信）

電機連合本部からの各種情報はもちろんのこと、連合や政党（民主党）からの情報など、各種機関からの情報をインターネットなどのツールを使って共有化を進めていきます。

また、加盟組合間や各企業間の情報交換の場を積極的に提供したり、地協からの情報発信を積極的に推進していきます。

3．スケールメリットを活かした活動／相互支援

同じ電機産業で働く仲間（組合）の加盟を推進し、連帯を強化することによって、政策・制度要求の実現や、労金・全労済・電機共済などの自主福祉活動の実施で総合的な生活水準の維持・向上を図っていきます。

また、大手組合から中堅・中小組合が、同一組織内で同じ運動を推進することにより、情報交換が積極的に図られ、相互での支援ができるように取り組みを進めていきます。

4．産別機能の強化

次代を担う若手リーダーの育成など、加盟組合のリーダーのレベルアップを図ることにより、産別としての機能強化が図られるものと考えます。従って、地協を通して研修の場を提供したり、外部研修の場への積極的な参加を推進していきます。

5．地域社会への貢献

県内各所に拠点を置く我々にとって、地域社会との繋がりは最も重要な課題です。地域に住む組合員や、事業所を構える企業にとっての責任を認識しつつ、活動を推進していきます。

具体的には、各市町村などへ公的委員を派遣したり、議員を送り出したり、労福協・労金・全労済などの自主福祉事業団体への役員派遣などに取り組みます。